

2012年10月5日

**「第29回都市緑化フェアTOKYO」ガーデンコンテストにて
国土交通大臣賞（最優秀賞）を受賞
～住友林業緑化（株）が提案する森の心地よさと暮らす「里庭スタイル」～**

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区大手町）のグループ会社であり、都市緑化をはじめ戸建住宅の外構・造園等緑化にかかわる総合的な緑化専門会社である住友林業緑化株式会社（社長：徳永 完平 本社：東京都中野区 住友林業（株）100%出資）は、「第29回全国都市緑化フェアTOKYO」ガーデンコンテストにおいて最優秀賞である国土交通大臣賞を受賞し、10月4日に表彰を受けましたのでお知らせ致します。

■「第29回全国都市緑化フェアTOKYO」ガーデンコンテスト

- ・主催者 第29回全国都市緑化フェアTOKYO実行委員会
- ・展示場所 日比谷公園会場（東京都千代田区）
- ・展示期間 9月29日（土）～10月28日（日）
- ・テーマ 「都市の暮らしを彩る庭」
- ・出展作品数 全46作品
- ・表彰式 10月4日（木）

■住友林業緑化（株）ガーデンコンテスト出展作品概要

- ・出展テーマ：森の心地よさと暮らす、新しい庭のかたち「里庭スタイル」

人と暮らしと自然の接点である「里山」の原風景を凝縮し、都市空間に「里庭」として再現。自然がもたらす心地よさと住環境の持つ快適性を融合し、森と住まいの接点としての庭空間を創出しています。使用している石材と樹木の多くを東北地方から調達。寒さに鍛えられた繊細な枝葉をもつ里山景樹をスタイリッシュに取り込み、風合いのある石材を大胆に使い斬新さと東北の地が持つ自然美を融合させ表現しています。水景施設の電源は太陽光発電を採用し、循環型の新しい庭の形を提案しています。



・評価ポイント

技術・施工・デザインの観点から、施工技術の高さ、使用材料や工法の自然環境への配慮、デザインの独創性などが評価され、今回の受賞となりました。

住友林業緑化（株）では、戸建住宅の外構・造園に関わる緑化提案をはじめ、分譲地、都市緑化の提案など今後も緑豊かな街なみづくりを進めてまいります。住友林業グループでは、森林育成から住宅事業まで総合住生活関連企業として「住生活」に関するあらゆるサービスを通じて、サステナブルな循環型社会の構築に貢献するため、様々な角度から「木」の魅力、「緑」のすばらしさをお伝えして参ります。

■「第29回全国都市緑化フェアTOKYO」概要

「全国都市緑化フェア」は、都市緑化意識の高揚や都市緑化に関する知識の普及、緑豊かな都市づくりを目指すことを目的に建設省（現 国土交通省）提唱のもと1983年より毎年開催されている花と緑の博覧会です。今回は、「緑の風がふきぬける東京」をテーマに28年ぶりに東京で開催され、メイン会場となる都内6つの公園・庭園で

は、会場ごとのテーマをもって美しい花や緑の飾りつけによる創作展示、さまざまな園芸技術の紹介等、各種催事が展開されます。

- ・主催者 : 東京都、財団法人都市緑化機構
 - ・開催期間 : 9月29日（土）～10月28日（日）
 - ・テーマ : 緑の風がふきぬける東京
 - ・メイン会場 : 上野恩賜公園、井の頭恩賜公園、日比谷公園、
浜離宮恩賜庭園、海の森、国営昭和記念公園
- ・ http://greeneryfair-tokyo.jp/spot/hibiya/post_73.html

以上

「お問い合わせ先」
住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション室 飯塚・佐藤
TEL 03-3214-2270
住友林業緑化株式会社
TEL : 03-6832-2201